

# かながわ西湘

2024

4

vol.211



## 春を告げるルピナス

下田 洋二さん  
ふみ子さん  
久野/小田原市久野

約20aのハウスで  
年間200種類の花きを栽培

小さな蝶型の花が立ち上るように咲く『ルピナス』。和名は藤の花を逆さまにしたような姿から『昇り藤』や『立ち藤』と呼ばれています。

小田原市久野の『下田農園』では下田洋二さん・ふみ子さん夫婦が、紫や白、黄色など5色のルピナスを鉢植えにして『朝ドレフア〜ミ』や『小田原フラワ〜ガーデン』に出荷。自宅前の直売所でも販売しています。

ふみ子さんは「花が咲き終わったら花穂の根本から切るとわき芽が伸び、6月くらいまで花を楽しむことができます」と教えてくれました。

『下田農園』では48年ほど前にミカンや野菜から花きに転換。今では4棟のハウスで年間200種類の花を栽培しています。洋二さんは「これからも家族で力を合わせて農園を続けていきたい」と意気込みを語ってくれました。

組合員セミナー

地域とJAを結ぶために  
組合員22人に修了証

JAは、組織の主役である組合員の主体意識を高めるとともに、新時代を切り開く幅広い視野に立ったJA運動の次代を担うリーダーを養成しています。令和5年度は『組合員セミナー』を計5回開催。1年を通じて地域での役割について学びました。

JAは3月2日に、本店で令和5年度組合員セミナー修了式を開きました。天野信一組合長は「セミナーで学んだことを今後の活動の中で生かしてください」とあいさつし、22人に修了証を手渡し



天野組合長より22人に修了証が手渡されました



グループディスカッションでは活発な意見が出されました

した。

今年度のセミナーでは、協同組合の役割を中心に水稲栽培の技術を学ぶ『JAふじ伊豆』への視察、有害鳥獣対策などをテーマに5回の講座を開き、1年を通じて知識

を高めました。この取り組みは、地域と組合員を結びリーダーの育成を目的に開いており、平成19年から延べ554人が受講。本年度については、持続可能な協同組合としての組織基盤強化に向けた人づくりに力を入れてきました。

当日は、『自己実現に向けた取り組み』をテーマにしたグループディスカッションを実施。受講者は「JAに足を運んで自ら情報を収集したい」「わからないことはJAに積極的に聞きたい」など活発な意見を出し合い、グループごとに地域や支店、部会等の活動や行動について発表をしました。

参加者は「1年を通じて学んだことを地域と協力して実践していきたい」と意欲を込めました。

広報誌『かながわ西湘』は、今月号からリニューアルしました。

地域の話題はそのままに、スタイリッシュに8ページにまとめました。

今後は、SNSなどのデジタル広報も充実させ、組合員の皆さまに情報をお届けしていきます。

理事会だより

主な議題

令和6年2月27日

◆令和5年度肥料価格高騰対策事業について

令和5年度は、国の肥料価格高騰対策補助事業が終了したため、神奈川県単独による補助事業が実施されました。当JAでは、令和6年1月に各支店・営農経済センターで申請受付を実施し、令和5年6月から10月に購入した秋肥に対し全体で72件、458千円の支援金額を申請したことが報告されました。

◆令和6年度事業計画文言編(第2案)について

昨年からの協議を進めている令和6年度事業計画文言編について、理事で構成する専門部会の検討結果を踏まえ協議した結果、承認されました。これに基づき、総代会資料に記載する事業計画書が作成されます。

◆エリアコンサルタントの設置について

令和6年度の南足柄エリア店舗再編の開始に伴い、エリア内における事業戦略及び各店舗と本店等をつなぐパイプ役として、金融共済部コンサルタントとして1名の職員を配置することが承認されました。今後は配置効果の測定を行いながら、令和7年度以降の新エリア構想に基づく店舗再編に対応した増員配置を検討していきます。



# 営農コーナー



## 野菜の栽培ポイント

### ●ダイコン（アブラナ科）

畑を深く耕して、土を細かくする。適期に播種、間引きをすることが大切です。

**畑の準備**……堆肥(100kg/a)は、なるべく前作\*の前に施肥します。苦土石灰(10kg/a)は土になじむように種まきの半月以上前に畑全体に施肥して、根が伸びやすいように深く耕しましょう(40cm以上)。

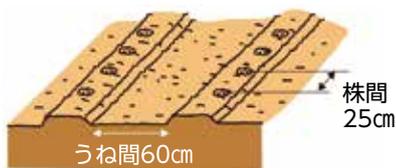
※前作とはその作物を植える前に栽培する作物のこと

**元肥**……元肥は畑全体に施肥して軽く土と混和しておきます。

(1a当たり使用量)

春まき	燐加安 MMB 262号	10kg	播種1週間位前
-----	-----------------	------	---------

**種まき**……時期：3月中旬～4月下旬  
点まきうね間60cm・株間25cm  
3粒  
播種量の目安：30～40m<sup>2</sup>/a



**間引き**……本葉2～3枚のところに1回目の間引きをし、さらに本葉が6～7枚で最終の1本にします。その時に本葉が素直に伸びているものを残し、生育が滞っている株や生育の早すぎる株を間引きます。(“おろぬき菜”として収穫する場合は、農薬のラベル等で登録内容を必ず確認してください)

### ●ピーマン（ナス科）

ナス科のトマト・ナス・ピーマン・ジャガイモ等は青枯病などの土壌病害が発生しやすいので、連作を避け、ナス科の作付けを3～4年以上空けましょう。

風に弱いので、支柱などで枝が折れないようにしましょう。

高温性なので、露地栽培では早く定植しないようにしましょう。早く定植するときは生育の前半をトンネルで栽培します。

カラーピーマン（パプリカ）は着色するまで日数がかかるので、雨よけして栽培する必要があります。

**畑の準備**……苦土石灰(10kg/a)・堆肥(100kg/a)を定植の1か月前に施肥しておきます。

**元肥**……定植の前のうねを作るときに施肥します(大きなうねほど木が衰えない)。

(1a当たり使用量)

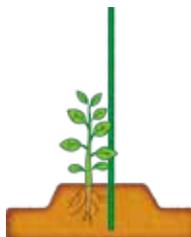
CDU燐加安 S 555号タマゴ	9kg	定植前
ようりん	4kg	

**定植**……時期：4月中旬～5月上旬  
本葉が10枚程度出たところに3～4日外気に慣らしてから定植します。

※株間50～60cm、うね間120～150cm  
定植本数の目安：150本/a

(根が浅く張るので倒れやすいため必ず支柱を立て誘引します)

地温を上げるためにポリマルチを早めに張り、梅雨明け前に夏の高温や乾燥から株を守るためにマルチの上に敷きわらを敷きましょう。



## 農業機械利用事業の機種を配置換えします

4月1日より中井営農経済センターに配置していた防除機を久野営農経済センターに移設します。機械の配置場所は以下の通りです。

センター名	配置農業機械 令和6年4月1日より
開成営農経済センター	①せん定チップパー 2台 ②整枝機 ③防除機 ④乗用草刈機 ⑤トラクター ⑥バックホー(2t) ⑦ハンマーナイフモア ⑧バックホー(1t)
久野営農経済センター	①せん定チップパー 2台 ②マルチャー平うね ③整枝機 ④乗用草刈機 ⑤歩行草刈機 ⑥小型バックホー(0.3t) ⑦ハンマーナイフモア ⑧マルチャー高うね ⑨防除機
成田営農経済センター	①せん定チップパー 2台 ②防除機 ③歩行草刈機 ④乗用草刈機
湯河原営農経済センター	①せん定チップパー
中井支店	①せん定チップパー ②マルチャー平うね
山北支店	①せん定チップパー ②整枝機

～お知らせ～

### 令和6年度作物別手引き(防除編)の更新について

『令和6年度作物別手引き(防除編)』を作成いたしましたので、ご活用ください。

作物別手引きにつきましては、冊子での作成・配布はしておりませんので、最寄りの営農経済センター窓口にご希望の作物をお申しつけください。

※ホームページへも掲載しておりますので、そちらからでも閲覧できます。令和6年4月1日に更新いたします。(当組合HP：<https://ja-kanasei.or.jp/>まで)





# コンテスト 発表!!



に行われたレモンフォトコンテストの結果  
作品もパッと目を引き、おしゃれでおいし  
たいただきましてありがとうございました。  
にすることを予定しています。



優秀賞



LEMON PHOTO CONTEST

入賞



@mmmhoko

「レモンうどん」

入賞



@hiyori.kayori

「かぶとイカのレモンマリネ」

入賞



@haraky227

「牡蠣と豚肉のレモン鍋」

入賞



@honobono.ri

「瓦そば」

入賞



@T.H

「豚肉とシメジのネギ塩レモン炒め」

入賞



@ishican\_krn

「甘酒とレモン」

入賞



@ako\_sincerely\_herb

「自家製シトラスシロップ」

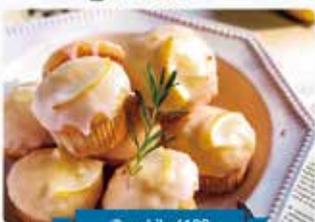
入賞



@horizonline\_7

「レモンケーキ」

入賞



@guchiko198

「はちみつレモンマフィン」

入賞



@aku\_asu

「レモンレアチーズケーキ」



# フォトコンテスト結果発表

令和5年12月1日～令和6年1月15日  
を発表します。応募総数は423件。どの作  
そんな作品ばかり。たくさんのご応募をい  
受賞作品の一部は、今後レシピを冊子に



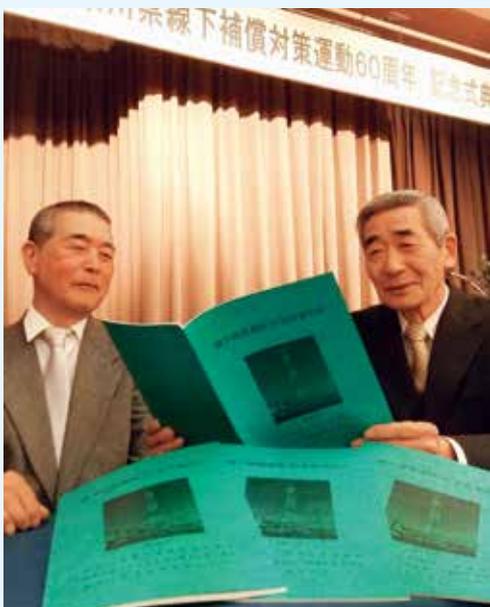
## 入賞



## 線下補償対策運動60周年

〜式典開き、管内の24人が表彰〜

県内の高圧送電線下地権者による線下補償対策運動が60年の節目を迎え、2月9日には箱根町の『ホテルおかだ』で式典を開き、功労者を表彰しました。管内の組合員では、特別功労表彰として県線下補償対策協議会の中嶋貞夫会長、県J R送電線線下補償対策協議会の山田茂治会長、県J R送電線線下補償対策協議会の矢郷重臣元副会長が表彰され、功労表彰では21人が表彰されました。式典には120人が参加し、今後の活動充実と一層の団結強化を誓いました。



発行された記念誌を見て60年を振り返る中嶋会長(左)と山田会長(右)

## 能登半島地震の支援を呼びかけ

〜青壮年部が「ハルネ小田原」で募金活動〜



多くの支援が集まりました

青壮年部は2月26日、「ハルネ小田原」で能登半島地震による支援募金活動を行いました。神奈川県農協青壮年部協議会からの依頼を受けて協力したもので、当日は加藤正委員長など部員5人が参加。「能登半島地震の支援募金にご協力をお願いします」と呼びかけ、25,600円の善意が集まりました。支援金はJA全中を通じて被害のあった都道府県中央会被害対策本部に届けられます。加藤委員長は「同じ農業者として少しでも被災された方々の力になれば」と話しています。

## 1年の集大成を披露

〜女性部大会華やかに〜

女性部は3月6日、本店で各支部やサークル活動の発表の場として、女性部大会を開きました。20支部と9サークルが1年間の活動の成果を展示し、約250人が参加。会場には手芸や花の寄せ植えなど素敵な作品が並びました。また能登半島地震の募金も行われ、96,661円の善意が集まりました。部員らは「お互いの活動を知る良いきっかけ。ステキな作品ばかりなので、真似したい」と仲間同士の交流を深めていました。見学した後には防災食品が当たる抽選会も行われました。



他支部の作品に目を輝かせる部員たち

## 踏まれて強くなあれ!

〜きんじろう農園で麦踏作業〜

きんじろう農園では小麦の中力粉品種『さとのそら』の栽培に取り組んでいます。麦は踏むことで根張りを強くし、茎を太くする効果があることから、2月17日には2回目の麦踏作業が行われました。准組合員ら約20人が15m程度に伸びた茎を踏みしめる作業や土寄せ、除草作業に汗を流しました。指導するのは山北町で小麦を栽培している高杉丈二さん。今後は除草作業などを行いながら、6月上旬の収穫を目指します。

※この活動はJA共済の支援を受けています



みんなで並んでしっかりと麦を踏みました

## みそ造りを体験

〜湯河原町の放課後子ども教室で〜

湯河原町管内小学校の放課後子ども教室で1月下旬〜2月上旬、みそ造りが行われました。児童たちにもみそ造りを伝承しようと町と地域住民が協力。地元農家が栽培した大豆を児童たちが乾燥させてさやむきも行いました。

2月9日には、吉浜小学校放課後子ども教室『JUMP』で開催され、4・5年生や地域ボランティア約30人が参加。仕込み作業に汗を流しました。児童は「豆と麴を混ぜる作業が大変でみそ造りの苦労がわかった」と話しました。また、きなこ作りも体験し、地元和菓子屋の餅と一緒に味わいました。

みんなで仲良くみそ造り



## 農機具整備はお任せ

〜全農農機センターが学校で整備指導〜

全農西部農機・自動車センターは、3月4日に小田原市立鴨宮中学校で使用している耕うん機の整備指導を行いました。

同校では、支援級の生徒約25人が5aほどの畑で枝豆やメロン、サツマイモなど四季折々の作物を授業として栽培しており、調理実習で味わっています。耕うん機は生徒も操作していますが、メンテナンスに不安があり、JAに相談。オイル交換やグリスアップ方法などを指導しました。佐々木義司教諭は「指導してもらったことを実践し、安全に使用していきたい」と話しました。

# インフォメーション

## 開成会場における税務・相続対策個別試算相談会 及び法律相談会の会場変更について

開成会場における令和6年4月1日からの税務・相続対策個別試算相談会及び法律相談会につきましては、開成事業所の解体工事に伴い『開成支店』（開成町延沢95）での開催となります

お問合せは相談課まで ☎0465(47)8176

各種相談会日程  
はこちらから↓



<https://ja-kanasei.or.jp/member/kumiai/schedule>

JAの健診

## 年に1度は体のチェックをしませんか

令和6年度 送迎付き集団日帰り人間ドック(4月～9月計画分)

支店名	健診日	支店名	健診日	支店名	健診日
足柄	令和6年7月24日(水)	国府津	令和6年7月22日(月)	南足柄	令和6年6月3日(月)
報徳	令和6年8月29日(木)	湯河原	令和6年6月8日(土)	南足柄	令和6年7月5日(金)
成田	令和6年6月26日(水)	湯河原中央		岡本	令和6年7月3日(水)
下府中	令和6年7月8日(月)	真鶴駅前	令和6年6月7日(金)	岡本	令和6年8月7日(水)
酒匂		大井		令和6年6月13日(木)	福沢
曾我の里	令和6年8月9日(金)	山北	令和6年7月19日(金)	福沢	令和6年9月6日(金)
下中	令和6年8月8日(木)	山北	令和6年9月2日(月)	開成	令和6年6月14日(金)
片浦	令和6年6月24日(月)	清水	令和6年7月10日(水)	開成	令和6年6月19日(水)
片浦	令和6年8月19日(月)	清水	令和6年8月2日(金)	開成	令和6年7月26日(金)
大窪	令和6年7月17日(水)				
早川					

※健診場所は、健康管理センターあつぎとなります 厚木市酒井3132 ☎046(229)3731

送迎付き子宮・乳がん検診実施予定(4月～9月計画分)

支店名	検診日時
山北	令和6年8月16日(金) 14:00～
清水	
福沢	

※検診場所は、健康管理センターあつぎとなります  
厚木市酒井3132 ☎046(229)3731

※10月からの令和6年度計画分については8月号で掲載します

詳しくは、各支店までお問合せください

## JA飲料キャンペーン

JA特選飲料が期間限定価格で発売!  
令和6年4月1日(月)～10月31日(木)

◎湘南ゴールドスカッシュ	◎梅の風	◎みかん畑	◎湘南ゴールド	◎足柄茶	◎ほうじ茶	◎箱根山麓紅茶
290g×24本 3,000円(税込)	290g×24本 2,400円(税込)	195g×30本 3,300円(税込)	290g×24本 3,000円(税込)	290g×24本 2,430円(税込) 490g×24本 2,600円(税込)	465g×24本 2,600円(税込)	490g×24本 2,600円(税込)

支店及び各営農経済センター等でお買い求めください

## 決算・棚卸に伴う各営農経済センター 及び開成グリーンセンターの営業について

※山北支店経済窓口も含みます

令和6年3月29日(金)	営業時間 8:40～12:00まで
令和6年3月30日(土)・31日(日)	休業
令和6年4月1日(月)	営業時間 12:00～16:00まで

お問合せは各営農経済センターまたは経済部購買課まで ☎0465(47)0030



JAかながわ西湘

本店 〒250-0874 神奈川県小田原市鴨宮627番地  
TEL:0465(47)8125

- かながわ西湘 4月号(vol.211) 令和6年3月20日(毎月20日発行)
- 発行/かながわ西湘農業協同組合 ●発行責任者/宇留間優
- 編集/組織企画部組織広報課

JAかながわ西湘ホームページ▶<https://ja-kanasei.or.jp/> かながわ西湘

